

2024年8月26日

株式会社 千葉銀行

環境ステーション株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、環境ステーション株式会社(代表取締役 後藤 博幸、本社:東京都中央区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の環境ステーションは、投資用ワンルームマンションの販売を主業としている不動産売買業者です。『「共生」「多様な価値観の連繋』を企業理念として掲げています。「共生」の実現には環境保全の取組みが必須であるとし、2005年に環境マネジメントシステムISO14001を取得しました。22年6月には、本社ビルの消費電力に対し、Jクレジットを活用したカーボンオフセットを実施しました。また、17年に「SDGs宣言」に参加。同宣言のもと、環境保全のほか、震災復興やスポーツ振興など様々な活動を通じて、社会の多様性や持続的成長に貢献しています。今回、SDGs達成の取組みとして、「健康経営優良法人(中小規模法人)^{*1}」と「健康経営優良法人(ブライツ500)」の認定取得を目標としました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	環境ステーション株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年7月	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS^{*2}について】

SPT1:	融資期間中に健康経営優良法人(中小規模法人部門)の認定取得
SPT2:	融資期間中に健康経営優良法人(ブライツ500)の認定取得

※1 「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業法人を経済産業省が顕彰する制度。

「健康経営優良法人(ブライツ500)」とは、中小企業法人部門のうち、上位500社に入る企業に与えられる認定。

※2 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

以上